

天城町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定審議会

事業効果の判定結果(審議会評価)

開催日 令和元年11月22日(金) 10:00～
委員参加数 13名

事業1 新規就農者営農支援事業

判定	有効(A)	有効でない(B)	その他(C)	未提出
	9	2	1	1

委員からの意見

有効	<ul style="list-style-type: none"> ・農業に対する注目度が上がっている中、受入体制としては良い。 ・販路について研修を行ったか。美しく出す等、どのように売るか。 ・宿泊施設等での島内産品の利用促進するための技術指導は？ ・他町でも新規就農者の増加に尽力しており、今後も継続してほしい。 ・事業収入が入るまでの運転資金、機材導入等の資金が必要となるため、経営セミナーが必要。 ・この数年で農業に対するイメージが変化しており、若者が憧れる仕事になりつつある。年齢など、ターゲットを絞った募集PRを行ってもよいと思う。 ・若者やUターン者が、より目を引くような取組を行えば、さらに効果的な事業になると思う。(研修に有名な人を招く、農産物や取組をSNSやYouTube等で島外に発信するなど) ・以前から町が取り組んでいる事業であり、定着している。今後も継続できたらと思う。 ・農業が主な産業である当地においては大変意義があったと考える。島外からの参加者においては、定住してもらうことを前提に、住まいの斡旋を含めて支援に取り組んでほしい。また、高齢化により農業に従事できなくなった方、もしくは考えている方等の情報を集約し、マッチングさせる仕組み作りが大事だと思う。 ・夫が研修生として利用した。農業を勉強する場としてありがたかったが、研修生の間、給与が少ないため生活が厳しかった。研修後は新規就農者として従事しているため、雇用面はクリアしていると思う。一方で農家一本で生計を立てるのが厳しいと言われているので、農家へのサポートや農業の活性化に取り組んでもらえると良いと思う。
有効でない	<ul style="list-style-type: none"> ・町内主婦層に好評であるが、雇用創出まで到っていない。 ・プロセスと結果が結びついていない。雇用に結びついたか。年配の方の趣味にしか見えない。もっと具体的で大きな目標を掲げるべき。 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○目標:人口推移5,281人に対し、5,600人を目指す。(2025年) ○施策:農業収入のための勉強会実施→受講生の収入アップに繋がる。 </div>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらかといえば有効であったと言える。 <p>(事業についての理解を地域全体に浸透させる努力が必要)</p>

天城町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定審議会

事業効果の判定結果(審議会評価)

開催日 令和元年11月22日(金) 10:00～
委員参加数 13名

事業2 世界自然遺産登録推進事業

判定	有効(A)	有効でない(B)	その他(C)	未提出
	8	2	2	1

委員からの意見

有効	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の理解度が未だ足りない。足元からの取組とする住民意識が必要と考える。(地域全体としての取組について言えば、他人事のように思えてならない。) ・被害状況、繁殖域調査は実施したか。計画的伐採は行われたか。 ・世界自然遺産登録に向けた事業であり、今後も事業継続が必要である。 ・外来植物の駆除は従来の生態系維持のため必要である。 ・商品開発で土産品が増えるのは良いことだと思う。ただ、外来種が材料である以上、あまり魅力的ではないと受け取られるので、どういった経緯で商品が作られたか、自然を守るための取組、商品を購入することで環境保全に役立てる(売上げの一部を取組に充てる等)など、ストーリーと付加価値作りをしっかりとやっていけたら良いのではないか。 ・今後も取り組んでいく必要があり、必ず成果をあげなければならない目玉事業である。 ・今後どのように予算確保していくかが課題。 ・モクマオウの商品は今後どのように展開していくかが不明であり、試作で終わらないようにしてほしい。 ・とても素晴らしいと思うので、続けていただきたい。植物の生息範囲の広さや成長スピードは早く、大変だと思うので、もっと人を増やしてはどうかと思う。
有効でない	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が外来種をあまり意識していない。また、モクマオウは防風林として有効利用している面もある。 ・プロセスと結果が結びついていない。雇用に結びついたか。年配の方の趣味にしか見えない。もっと具体的で大きな目標を掲げるべき。商品開発のアイデアは良いので、どのように告知・販売していくか、そこまで具体的に進めながら取り組んでほしい。(観光客とは島に来る人だけを考えるとはいけない。島に来なくても徳之島・天城町を感じてもらえるような取組をしていくこと。それがふるさと納税などの増収に繋がる。)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・KPIの見直しが必要と思う。事業内容に対するKPIが一致してない。指標①の町内就業者数より、繁殖域に対する駆除数値が適正ではないか。 ・一部有効で、一部有効でない。外来種の調査・駆除事態は生態系の保全上重要であるため、有効だったと言える。モクマオウを使用した商品開発は発想は面白いと思うが、モクマオウが急速に増殖する植物でないため、継続的な生産、安定販売を実現するのは難しい。駆除しきってしまうと原料が無くなるため、予算や労力を投入しすぎず、短期的な取組として捉えるのが良いと考える。